

社協×生協×地域支援団体 ～「買い物ツアー」で孤独・孤立予防～

I. めざしていること

II. 連携事例

2025年11月25日
生活協同組合コープこうべ
地域活動推進部 足立 大

コープのあるまち 協同のある暮らし

～やさしさつむいで 笑顔で^{あした}未来へ～

3つの柱

「ありたい未来(まち 暮らし)」に
向かうコープこうべの役割

2023年、ありたい未来の実現に向かうための
道しるべとなる「中期経営計画」をスタート。
この中で、コープこうべの役割として
「3つの柱」を掲げ、取り組んでいます。

1

お買い物を通じた
くらしの
安心づくりを
すすめます

2

いきいきとした
くらし、地域の
つながりづくりを
すすめます

3

環境や社会の
ためになる活動・
事業モデルを
促進します



買物困難

孤独・孤立

貧困・格差

協働宅配の仕組みづくり

居住支援・困窮者支援の
ネットワークづくり

コミュニティの活性化・担い手づくり
(ふれあいひろば・つどい場)

入口

地域支援団体との話し合い

豊岡市社協さんと協働



手を取り合って、地域課題に取り組む

Ⅱ. 連携事例

地域買いもん行こカー



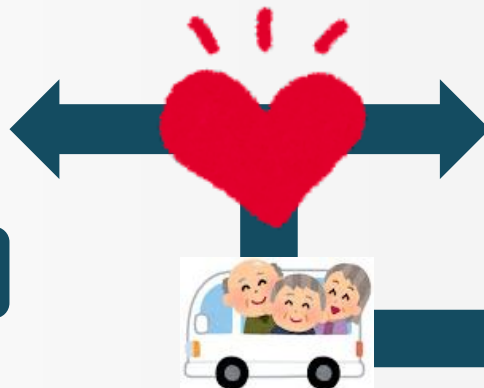
買い物に困っている人
見守りを必要としている人
の役に立ちたい！



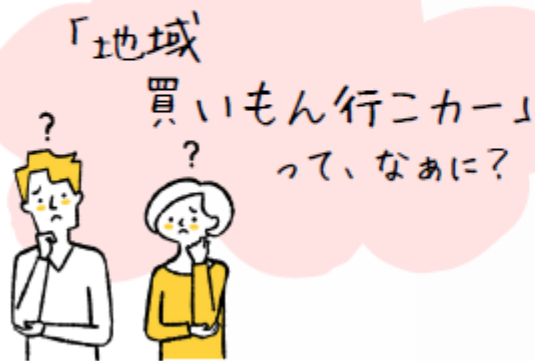
地域支援団体

参加者募集・送迎

豊岡市社会福祉協議会
福祉車両の無償貸し出し



買い物に行きたいけど車がない
(免許も返上したし...)



近隣に店舗がなく、移動手段となるバスの減便などで、買い物に不便を感じている高齢者などを対象に、月に1回以上お住まいの地域からコープデイズ豊岡まで無料で送迎する取り組みです。社協が所有する福祉車両を使用し、高齢者を朝施設へ送り届けた後、夕方お迎えに行くまでの空き時間を活用して運行しています。

Ⅱ．連携事例

地域買いもん行こカー



社協さん

「社協の役割は、いろんな方が協力しあい、取り組みを広げていくことを一緒にサポートすること」

「地域によっては市内の病院に行くにも、往復でタクシー代が1万円かかる場所もあります。交通課題は大きくなっている」

「『家からバス停が遠いから、行きは何とかなくても帰りは時間が合わないし、荷物が負担』『買い物に困るから免許が返納できない』こうした声を地域で聞いていました」

「『福祉車両を活用できないか？』といった意見。地域の移動や交通課題解決のためにうまくマッチングできないだろうか・・・」



店長

「店舗で、「買いもん行こカー（無料買物送迎車）」を走らせています。しかし、店舗から遠い地域はお断りしていました・・・（採算が・・・）」

「『私たちの地域にも来て欲しい』という声は年々増えています」

「買い物に困っている人が居ると分かっているにもかかわらず行けない。もどかしい思いをしていました」

「コミュニティの方から『お買い物のツアーがしたいなあ』という意見を聞いていました」

Ⅱ. 連携事例

地域買いもん行こカー

中竹野地区コミュニティ × コープこうべ × 豊岡市社会福祉協議会 協同事業「地域買いもん行こカー」

なかコミ買い物ツアー

豊岡市社会福祉協議会の福祉車両を使って、中竹野地区の皆さんで楽しくコープデイズ豊岡で買い物をしましょう♪

中竹野地区コミュニティくらし部会

日時: **2月19日(月)** 9:30~15:00頃 **送迎は無料でさせていただきます!**

対象者: 中竹野地区で買い物を希望される方
(買い物にお困りの一人暮らし高齢者など)

定員: 7名

行程: 9時30分~ 順次自宅までお迎え
10時30分頃 コープデイズ豊岡に到着
コープデイズ豊岡及び敷地内店舗にてお買い物
(買い物後、敷地内店舗で昼食を計画しています)

お願い: 参加者様には「氏名」「住所」「連絡先」を頂戴します。
なお情報は本事業でのみ使用させていただきます。

申込先: 中竹野地区コミュニティまでご連絡ください。
☎47-0503 ※〆切2月12日(月)



ご近所さんが一緒に参加

地域買いもん
行こカー

地域の皆さんと
一緒に
運行中!

コープこうべ 豊岡市社協
善意銀行

←マグネットステッカー

Ⅱ. 連携事例

地域買いもん行こカー



コープデイズ豊岡



店内コミュニケーションスペースで交流・ひとやすみ



みんなで楽しくおしゃべりしながらお買い物
買物支援ボランティアのお手伝いも

Ⅱ. 連携事例

地域買いもん行こカー



支援者

「一人暮らしの高齢者の参加者にとって外出は、気分転換、歩行を行う機会になる」

「集落内でも交流のない人同士がおしゃべりをしていて良かった」

「回を重ねるごとに元気になっていく独居のおじいちゃん。話すこと、外出することが健康にとっていかに大切なことか痛感」

「買い物は、生活や生きることに直結する行動。自分が選んで買い物をする意欲や生活の楽しみを諦めて生きているような人を家から連れ出せる一つのきっかけになる取り組み」



利用者

「コープになかなか来る機会がないから、衣料品を楽しく見られて嬉しい」
「なれない店舗だから、どこに何を置いているのか分からないけど、サポートしてくれる人が一緒にいるから安心して行けるわ」

「家族ではないからこそ気を遣わずに買い物ができた…」

（なかなか外に出なかった方）

「外に出る楽しみを思い出しました。また連れて行ってね」

Ⅱ. 連携事例

地域買いもん行こカー

- 市社協：福祉車両の貸し出し
全体コーディネート
- 生協：広報と買物環境整備

活動費

- 支援団体：買物送迎、利用者募集
高齢者の見守り

多自然エリアの
買物送迎の仕組み

協働プロジェクト

協働で実現

- 買物困難エリアのくらし
の不安の解消
- 孤立高齢者の見守り
- 地域支援ネットワーク強化

孤立高齢者

地域支援団体
各地区コミュニティ

豊岡市社協

コープこうべ

〈願い〉

- ・孤立高齢者の見守り
- ・コミュニティの活性化
- ・担い手の活躍の場の維持
- ・所有する福祉車両の利活用促進

〈願い〉

- ・高齢者の見守り（コミュニケーション）
- ・中山間地の買い物支援
（買物行こカー運行難航エリアへの対応）
- ・地域コミュニティの維持

地域の課題

買物困難

高齢者の孤立・健康維持

コミュニティ希薄化

地域での取り組み【2024年度の状況】

買い物行こカー

高齢の方や近所の方など、車がない方にお客の車を無料で、自宅と店舗の間で移動するサービス。
現在32台、37店舗で運行しています。

免許返納により買い物に行きづらい方にも対応しています。

移動店舗

買い物が必要な地域へ定期的に専用の車で店舗を巡回して行う移動店舗。
現在10台、515カ所で開催しています。

高齢の方や車がない方にも対応しています。

地域との協働宅配

障がいのある方の献出や配達の手配、また、地域のコミュニティセンターとして、宅配サービスの利便性を高める取り組み。

地域との協働による「障がいのある方の宅配サービス」の取り組み。
「障がいのある方の宅配サービス」の取り組み。
「障がいのある方の宅配サービス」の取り組み。

まいくる

障がいのある方の宅配サービス。現在、1日あたり9887食の提供があります。

買い物支援ボランティア

一緒に、商品を運んだり、商品の説明を手伝ったり、色んな買い物支援活動が広がっています。
現在、7店舗で取り組んでおり、5店舗は買い物行こカーの運行日に合わせて活動しています。

つながるマルシェ

福祉施設や、店舗のスペースを貸し出して販売会を開催。障がいのある方の活躍の場が広がっています。
2024年度は41店舗で開催されました。

地域めーむひろば

地域の企業や団体など、店舗以外の場所でも販売活動を行う「地域めーむひろば」。
現在50カ所に広がっています。



地域つながるミーティング

同じ地域で活動する地域の個人、コープグループ、コープ委員、代表などが集まり、交流し、地域の課題や多様なテーマについて協働に取り組む機会が広がっています。
2024年度は3441人（うち地域の方1089人）が参加しました。

健康づくり

高齢者や障害者など、地域の課題と連携し、健康づくりに取り組む取り組みの展開も進んでいます（健康チャレンジ）。
2024年度はコープこうべから約900人が参加しました。

地域コープ委員会

「みんなで、生きていくために」をテーマに活動。活動を通じて、よりよい暮らしや地域の発展をめざします。2024年度は139委員会1331人の参加が活動しています。

コープサークル

「興味や関心のあることをめざして活動」。「自分を生かすこと」を活動の目的とし、仲間と協力して活動しています。
2024年度は1072サークル9736人が参加し、活動しました。

「コープのあるまち 協同のある暮らし」



地域への食支援

地域で使われる食料品を支援。また、フードバンクや福祉団体に提供する「フードドライブ」の取り組み。2024年度は40.3t高まりました。また、店舗で販売する20.4tを提供。355の地域団体に提供しました。

子ども食育や食育活動

子ども食育や食育活動の取り組みが広がっています。

コミュニティ食堂 子ども食堂

「コミュニティ食堂」や「子ども食堂」は、地域における「居場所・集いの場」となっています。コープグループが運営する「コミュニティ食堂」や「子ども食堂」は、現在48カ所に広がっています。

お米を贈ろう 助け合い募金

暮らしの不安を少しでも軽減したいという思いを募金で支える。2024年度は約458万円の募金が寄せられました。募った募金でお米を贈る。子ども食育や食育活動等に活用しています。

ふれあい喫茶 子育てひろば

コープグループが運営する地域づくりの取り組み。ふれあい喫茶は現在94カ所、子育てひろばは68カ所に広がっています。

コープこうべの奨学金「てとて」

経済的に厳しい状況の高校生などに、月1万円程度の奨学金を返済まで貸付する制度。2024年度の募集額は約679万円。これまでに326人の高校生（卒業生含む）に貸付しました。

ふれあいひろば つどい場

コープカルチャーの理念を践行し、新たな活動の場「ふれあいひろば」は現在7カ所。また、地域の人々がたのしみながら、コープのつどい場。32カ所に広がっています。だれでも立ち寄れる「居場所」であると共に、多様な人が集まる「出会いと交流」の場となっています。

コープくらしの助け合いの会（兵庫県内） 助け合い制度 コープむつみ会（大阪北地区）

困窮する方への助け合いの取り組みが広がっています。

たすけタッチ

「お困りなさい」といって声をかけると、コープグループが駆けつけ、ご近所同士で解決する取り組み。手助けしてほしい困窮者と手配するボランティアが活躍しています。2024年度までは6638件に達しました。

トライやる・ウィーク

中学生の職場体験として、2024年度は135校373人が参加しました。

ターゲット2030

コープのあるまち 協同のある暮らし

～やさしさつむいで 笑顔で未来へ～

地域との
協働プロジェクト

「助け合い・支え合い」がたくさんあるまち



コープこうべ活動エリア

兵庫県全域、

京都府京丹後市、

**大阪府北部(豊中市・箕面市・池田市・吹田市・茨木市・高槻市・摂津市
・能勢町・豊能町・島本町・大阪市淀川3区)**

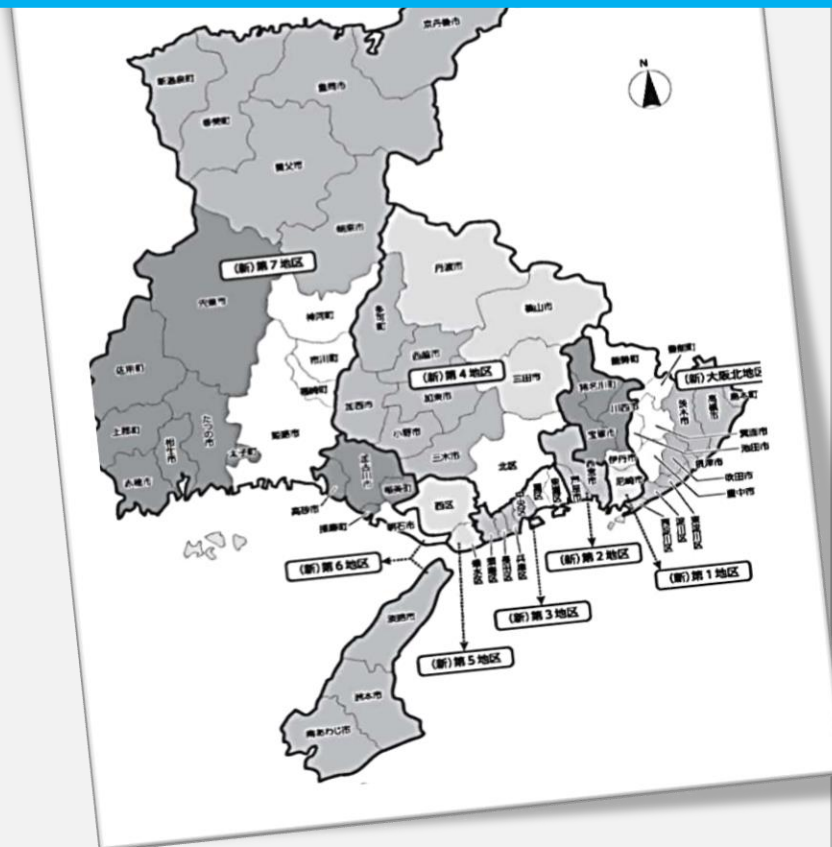
組合員数・・・170.9万世帯（組織率47.4%）

（個人宅配・協同購入・・・約48万2千世帯）

供給高・・・2,458億円（2024年度）

出資金・・・357.4億円

事業所・・・住吉事務所 地区本部8 店舗132 協同購入センター22 商品検査センター
リサイクルセンター 協同学苑 物流センター8
共済センター クレリ案内センター 地域包括支援 サービス付高齢者向け住宅
通所介護 生活文化センター 他





動画一覧

福祉車両を活用し
高齢者などを店舗に送迎
地域買いもん行こカー

住居取得が困難な方々に住まいを提供
六甲ウィメンズハウス

西宮市北部につどい場を設置
つどい場ばんぶー

障がいのある方が安心して働き
活躍できる場づくり
協働による「めーむひろば」

地域の仲間がつながり
みんなの力で住みよいまちへ
地域つながるミーティング

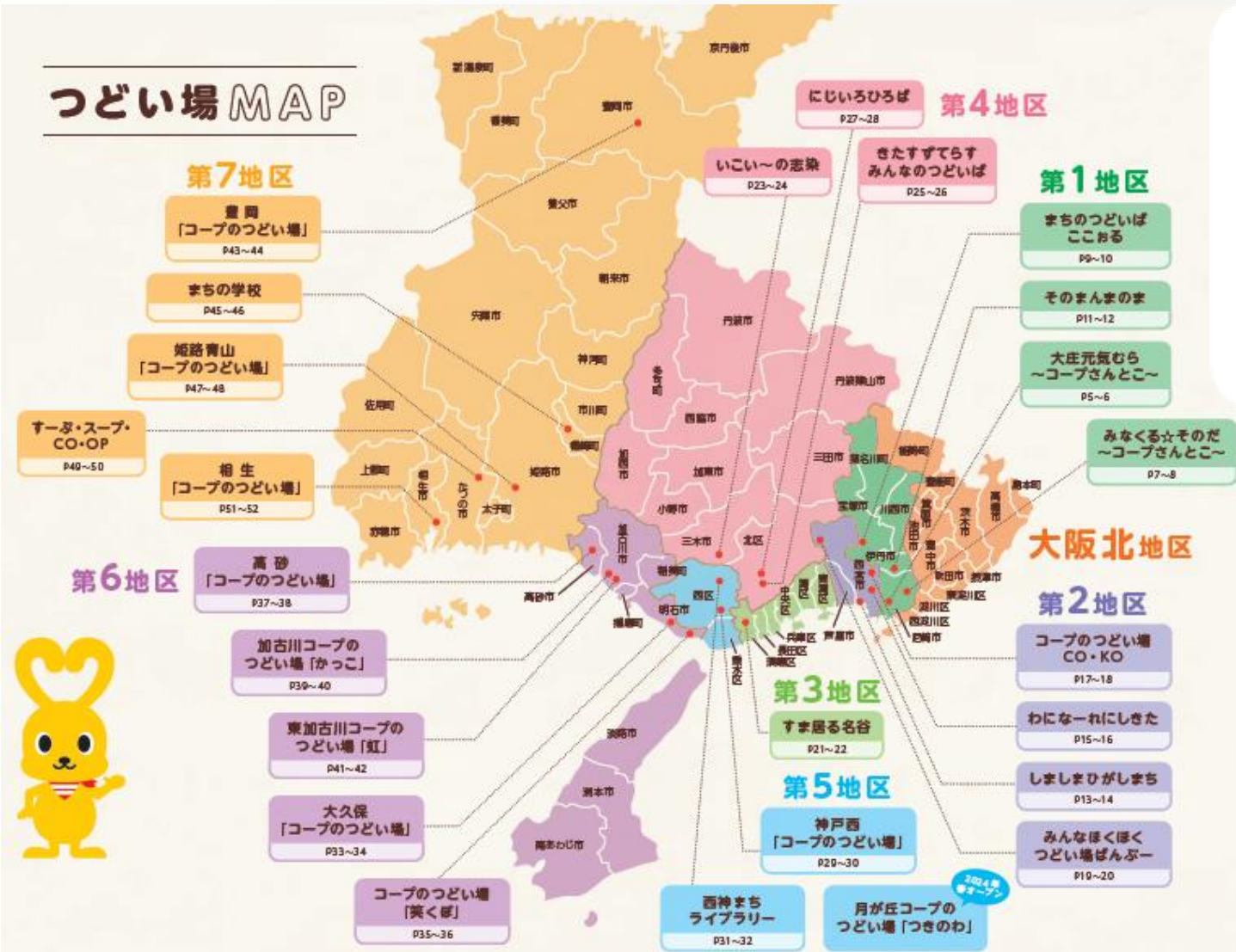
尼崎市営住宅を活用した
居住支援団体等のネットワークづくり
REHUL(リーフル)

組合員同士でちょこっとお手伝い
買い物支援ボランティア

詳しくは

QRコード®を
読み取って
1分動画を
チェック!





つどい場サイト



見てね



2024年度新たに10カ所（計34カ所）